



台元寺 奇報

第1号

平成23年3月発行

発行所 天台宗和光山持廣院 台元寺・佐野百観音

発行人 第33世住職 井上純道

〒327-0806 栃木県佐野市犬伏上町1892

電話 0283-23-0141

FAX 0283-21-0254

E-mail taigenji@sctv.jp

URL <http://www.taigenji.com>

題字 第32世名譽住職 権大僧正 晃純書



水琴窟とは手水鉢の近くの地中に作りだした空洞の中に水滴を落下させ、その際に発せられる音を反響させる仕掛けの日本庭園の装飾。カン、キーン、コン、カラン・・・と地中から漏れ伝わる不思議な音色は聞く人を幻想的な世界へと誘う。水と緑と万葉の佐野の街に玄妙な音文化のひとつとして響鳴していけば素晴らしいと思う。造園したのは市内、法雲寺の住職であり、水琴窟師でもある鷺見一道師。

佐野市内に水琴窟は約50箇所あり、これだけ数多く、密集している地域は日本で一番との事。是非、お参りの際にお聞き下さい♪

ご報告

- ・ 10月20日(水)宗光寺(真岡市)にて『唄伝授』の法儀研修を伝法する。
- ・ 10月30日(土)ニューイタヤ(宇都宮市)にて布教師研修会に参加する。
- ・ 1月1日(土)夜24時より佐野百観音御寶前に於いて初護摩祈願厳修。一年の無事を祈る。
- ・ 1月24日(月)オトワレストラン(宇都宮市)にて寺庭婦人会新年研修会が行われる。
- ・ 1月29日(土)佐野市仏教会の犬伏、堀米地区会議にて次期会長予定者に光徳寺住職が内定する。
- ・ 2月3日(木)節分会。立春を新年と考えると節分は大晦日にあたり前年の邪気を払うという意味があり、夕方より寺族にて豆撒きする。
- ・ 2月6日(日)佐野市仏教会の理事会に参加する。(現在、住職は地区理事、次期は執行部・庶務を担当)



ちょっと気になる『話題の1枚』

例弊紙街道(犬伏街道)の渋滞緩和の為、4月初旬まで道幅拡幅工事が行われています。不便ではありますが横断歩道をお渡りになる事をお勧め致します。



◎今後の予定

- ・ 3月18～24日 **春彼岸会**…ご先祖様の供養の為に墓参りしましょう。
- ・ 4月8日 **花祭り**…お釈迦様の誕生日。灌仏会、仏生会とも言います。

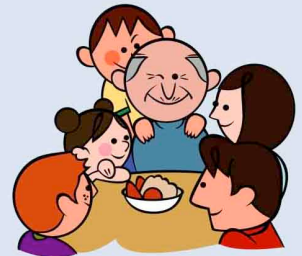
仏教用語 『ありがとう』

私達は感謝の言葉として「ありがとう」という言葉をよく使います。この言葉は、その場の空気が和らぎ、人間関係が円満になります。語源は法句経の「今、命あるは有り難し」と言われています。

「有り難し」とは「有る」ことが「難し」という事です。つまり、存在する事が難しい「貴重なこと」に対しての感謝の意を示したものです。

因みに「ありがとう」の反対語は「あたりまえ」です。

私達の日常は「ありがとう」なのか「あたりまえ」なのかをよく考えてみませんか…。



【編集後記】

我が国では、少子高齢化、核家族化が進行し、昔に比べ人間関係が希薄になり、ご近所付き合いも少なくなっているとの話題がよくメディアにも取上げられています。寺院を取り巻く環境も大きく変化していると思います。

その様な現代に、人は物質的な豊かさや便利さの中で生活していますが、心の豊かさが偏りがちとなり、自己表現がうまく出来なく、親が子供を殺めたり、子が親を殺めたりというニュースを紙面やテレビ等で見ます。

お寺と檀家との『縁』が現代の人間関係と同じく希薄にならない様にとの想いも込め、その一助として寺報を発行しようと考え、今回初めて発行致しました。如何でしたでしょうか。素人が創る紙面ですので、なかなか上手には出来ませんがご一読戴ければ幸いです。今後共、どうぞ宜しくお願い致します。

合 掌

【境内の花】



この時期は、暖かな本堂西側通路に『山茶花』(さざんか)の花が綺麗に咲いています。